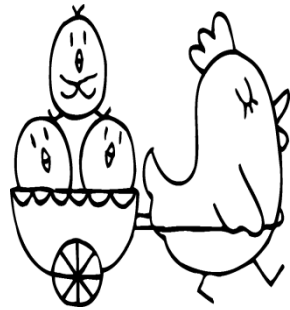
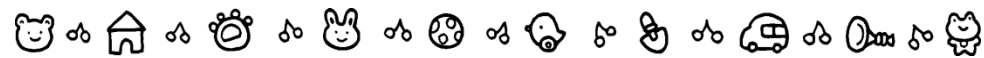


ひよこだより

草笛学園 2023年 6月号



6月に入りましたが、夏のような暑さが続いていますね。もう少しで梅雨ですが雨が降る様子もなく、蒸し暑い日が続く、外に出るのが億劫になってしまいがちですが、たくさん遊んで、いっぱい食べて、そしてしっかりと休息をとりながら体を休めて熱中症などには気を付けて体力作りをしていきましょう！また、そろそろ水あそびが始まる季節なので、水あそびをして涼むのもいいかもしれませんね



よくばいな心

生後10か月ころから生まれた友だちの発見したものへの憧れの心は、この1歳半ころには、ますます強くなってきます。ちょっと手を放したすきに、あそんでいたおもちゃを友だちが「拝借」してってしまうことは日常茶飯事ですし、直接手をかけて奪い取られてしまうこともあるでしょう。これは、みんなお互いさまのはずです。「あなたのものは、わたしのもの」という理屈でもできているような段階です。こんな欲張りさのために取り合いのけんかが絶えません。互いに一步も譲らず、たいせつなものを相手に貸してあげるなんて、想像もつかないほど欲張りなときです。それほどに、友だちのあそんでいるものは、どんなものでも輝いて見えるのでしょうか。そして、どんなものでも自分が興味をもって集めはじめたものは、宝物なのです。

しかし、この段階は、本当の所有関係の認識も芽生えてくるときです。保育所では、子どもたちの椅子やロッカーや汚れ物入れに一人ひとりの動物マークなどを貼っていることでしよう。こんな手がかりによって、「自分のもの」をはっきり意識し、もし自分の椅子に友だちが座ろうものなら、力づくで取り戻そうとすることでしょう。それほどまでに、自分と他者を意識しはじめの段階なのです。このよくばりさを生み出している、「じぶんの！じぶんの！」という自我の強さが、他者ではない自分の世界を強めていくエネルギーになります。

さし出した手を受けとめてもらえるだろうか

どんなに所有権の主張をくり返し合いながら、険悪な関係をつくっていても、やはり、友だちは友だちです。友だちの持っているものが欲しいだけでなく、友だちそのものが欲しいのです。だから、リズムあそびのときなど、手をつなぎたくて、そっと友だちに手をさしの

べてみます。しかし、そのさしのべた手を相手の友だちが受けとめてくれるかどうか、不安でたまらないのです。ときには、一人の友だちに二人の友だちが同時に手をさしのべてしまうこともあるかもしれません。「三角関係」です。そんなとき、自分の手を受けとめてもらえなかった友だちは、悲しくて悲しくてどうしようもありません、そこで、先生が登場し、別の友だちを探してきてあげなくてはなりません、悲しい思いはしても、自分の手を受けとめてくれる友だちがいたならば、いっぺんに心は晴れます。それほどに、友だちと手をつなぎ合えるというのは、うれしいことなのです。

このように友だちを求め合う心は、友だちと場を共有し合う楽しさがわかりはじめ、友だちと向かい合うこと、友だちと手をつなぐことの具体的な楽しさを経験する中で芽生えてきたものです。したがって、友だちの輪をつくりあげていくためにまずたいせつなことは、心の高まりを友だちと共有しうる「場」をつくり出すことでしょう。

参考文献 『発達の扉 上』 白石正久 著

次回のひよこ教室は…

ひよこ教室①…7月1日(土) 9:20~11:15

→からだあそびをします (天気によっては水あそびをします)

◎持って来るもの

バスタオル・フェイスタオル・水筒・着替え

ひよこ教室②…7月15日(土) 9:20~11:15

→からだあそびをします (天気によっては水あそびをします)

◎持って来るもの

バスタオル・フェイスタオル・水筒・着替え

『参加される皆様へ』～ご協力をお願いします～

- ・お休みをされる場合は、学園までご連絡下さい
- ・参加費は無料です。(おたよりはホームページに記載され、通信費が必要ないため)制作やクッキングの活動の時には、材料費として100円いただきます。その都度連絡します
- ・草笛学園遊戯室での活動となります・靴は下駄箱に入れて下さい
- ・水分補給のため、お茶を用意して下さい(ジュース類は控えて下さい)
- ・兄弟児の参加は、ご遠慮下さい。預け先がない場合は事前に職員までご相談下さい
- ・トラブルによるケガ防止のため、参加前に爪を必ず切って下さい
- 【感染症対策について】(※国の方針に準じて対策を見直しています)
- ・参加者・職員共にマスクの着用は自由とします。但し、クッキングの際やその時々の感染状況を見て着用をお願いする場合があります
- ・原則大人1名・子ども1名の参加をお願いしてはきましたが、今後はその限りとはしません。但し、グループによっては参加者が多い場合がありますので、担当職員にご相談ください
- ・入室前の検温・申告は不要ですが、朝の検温等、引き続き体調管理をお願いします。37.5度以上の発熱がある場合は参加をお控え下さい
- ・園内の換気や消毒は引き続き続けます

